

Ⅲ 参考資料

サマースクール及びブロック会議の開催概要

Ⅲ 参考資料 サマースクール及びブロック会議の開催概要

○ 原子力防災に関するサマースクール

1 趣 旨

新潟県中越沖地震においては、原子力発電所の状況について、住民への情報提供が遅れた。また、福島第一原子力発電所事故においても、情報の遅れや関係機関の連携不足から住民避難に混乱が生じた。

県及び市町村においては、原子力災害時の連携が不可欠であることから、災害時の情報伝達と関係機関の連携について理解を深めることを目的に、合同で実務担当者研修を開催した。

2 主 催

新潟県、市町村による原子力安全対策に関する研究会

3 日 時

平成29年7月14日（金）午後1時～午後5時

4 会 場

新潟県柏崎刈羽原子力防災センター（柏崎市三和町 5-48）

5 参加者

市町村と国、県、事業者の実務担当者など55人

6 内 容

（1）グループワーク〔国、県、市町村、事業者による演習形式〕

① 進行

柏崎刈羽原子力規制事務所 副所長 村上 弘 氏

② 内容

原子力災害時の初動（警戒事態：EAL1→施設敷地緊急事態：EAL2→全面緊急事態：EAL3）における情報伝達について、国、県、事業者からの通報連絡文（例）を用いて確認し、それらの情報に対する市町村の対応について検討した。

③ 事故想定

新潟県中越沖地震と同規模の地震に伴い、柏崎刈羽原子力発電所で異常が発生。全面緊急事態に至る。

（2）まとめ

① グループワークの結果報告

② 総括

○ ブロック会議

サマースクールを振り返り、今後の取り組みについて意見交換するため、3地域でブロック会議を開催した。

<意見交換テーマ>

- ・情報伝達の流れについて
- ・通信連絡文（例）について
- ・住民への情報提供について

1 下越地域

(1) 期日・会場 11月21日（火）・新潟市役所

(2) 参加者 36名

- ① 柏崎刈羽原子力規制事務所、新潟県原子力安全対策課
- ② UPZ外
新潟市、三条市、新発田市、加茂市、村上市、五泉市、阿賀野市、佐渡市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、関川村
- ③ PAZ・UPZ（避難元市町村）
柏崎市、刈羽村、長岡市、燕市、見附市、出雲崎町

2 中越地域

(1) 期日・会場 11月24日（金）・南魚沼市役所

(2) 参加者 19名

- ① 柏崎刈羽原子力規制事務所、新潟県原子力安全対策課
- ② UPZ外
魚沼市、南魚沼市、津南町、湯沢町
- ③ PAZ・UPZ（避難元市町村）
柏崎市、刈羽村、長岡市、小千谷市、十日町市

3 上越地域

(1) 期日・会場 12月26日（火）・上越市役所

(2) 参加者 13名

- ① 新潟県原子力安全対策課
- ② UPZ外
糸魚川市、妙高市
- ③ PAZ・UPZ（避難元市町村）
上越市、柏崎市、刈羽村、長岡市